

News Release

HITACHI
Inspire the Next

2017年3月15日
株式会社日立製作所

日立グループが世界最大級のIT関連見本市「CeBIT 2017」に出展



「CeBIT 2017」の日立グループブース外観イメージ

日立グループは、3月20日から24日までの5日間、ドイツ・ハノーバーで開催される、IT関連としては世界最大級の国際情報通信技術見本市「CeBIT(セビット) 2017」の「ジャパン・パビリオン」に出展します。

「CeBIT」は、近年、ビジネス向けの展示に特化し、IoT^{*1}、ビッグデータ、AI^{*2}、ロボットなどの先端技術を活用したB2B^{*3}ソリューションの国際見本市として毎年開催されています。今回、初めて日本がパートナーカントリーとして参加します。日本は、日本貿易振興機構(JETRO)が中心となり、「Create a New World Japan – Society5.0, Another Perspective –」というコンセプトのもと、政府、経済界が協力して、「ジャパン・パビリオン」を大規模に出展します。

日立グループは、「ジャパン・パビリオン」の中にブースを設け、「Sustainable」「Optimize/Adjust」「Comfortable」の3つのカテゴリーにおいて、ドイツ連邦政府が掲げる「Industrie 4.0」や日本政府が掲げる「Society 5.0」の実現、Quality of Lifeの向上に貢献する最先端のIoT技術や製品・サービスを展示します。

また、CeBITに先立って3月19日に開催される「CeBIT WELCOME NIGHT」では、株式会社日立製作所の執行役社長兼CEOで一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA)会長も務める東原敏昭がスピーチを行い、日本や日立のデジタル化の取り組みなどを紹介します。

■日立グループ出展内容

カテゴリー	Sustainable	再生可能エネルギー活用を効率化するハイブリッド蓄電池システム
		島しょ域スマートグリッド実証事業
		予兆診断「HiPAMPS」
	Optimize/Adjust	画像解析による生産革新
		人間行動認識AI
		動線計測ソリューション
		データプロファイルを活用したCPS*4/IoTの具現化 (人とロボットの協働)
Comfortable	超スマート社会の生活コンセプト	
出展場所	Hall4「ジャパンパビリオン」内	
出展規模	120平方メートル	

今回の出展に際し、東原敏昭は、「このたび、世界最大級のIT関連見本市であるCeBITに出展し、日立グループの幅広いIoT関連のサービスやソリューションをご紹介できることを喜ばしく思います。日立グループは、社会イノベーション事業によってドイツ連邦政府が掲げるIndustrie 4.0や、日本政府が掲げるSociety 5.0の実現に貢献していきたいと考えており、今回のCeBITへの出展が様々なパートナーやお客様との協創を生み出すことを期待しています。」と述べています。

日立グループは、今後も、社会イノベーション事業をグローバルに展開し、社会やお客様の課題解決、QoLの向上に貢献していきます。

*1 IoT: Internet of Things

*2 AI: Artificial Intelligence

*3 B2B: Business to Business

*4 CPS: Cyber Physical System

■「CeBIT2017」ウェブサイト

<http://www.cebit.de/en/>

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
